

ジェットスター・ジャパン、運航計画及び運賃を発表 ～ 最低価格保証により、絆をつなぐ ～

- 東京(成田) ⇄ 札幌(新千歳) 4,590 円～(片道)
- 東京(成田) ⇄ 福岡(福岡) 5,590 円～(片道)
- 東京(成田) ⇄ 沖縄(那覇) 6,990 円～(片道)
- 東京(成田) ⇄ 大阪(関西) 3,990 円～(片道)
- 大阪(関西) ⇄ 札幌(新千歳) 4,590 円～(片道)
- 大阪(関西) ⇄ 福岡(福岡) 3,590 円～(片道)

ジェットスター・ジャパン株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:鈴木みゆき、以下、ジェットスター・ジャパン)は本日、国内線運航計画及び運賃を発表し、12時より発売を開始しますことをお知らせいたします。

2012年7月3日(火)運航開始:

東京(成田)⇄札幌(新千歳)(4,590円～)、東京(成田)⇄福岡(福岡)(5,590円～)

2012年7月9日(月)運航開始:

東京(成田)⇄沖縄(那覇)(6,990円～)、東京(成田)⇄大阪(関西)(3,990円～)

2012年8月24日(金)運航開始:

大阪(関西)⇄札幌(新千歳)(4,590円～)、大阪(関西)⇄福岡(福岡)(3,590円～)

なお、ジェットスター・ジャパンは、国内線販売開始記念セール第一弾として、全路線を対象に10,000席を1円で販売することも併せて発表しました。本日12:00～14:00まで、jetstar.comにて販売しています。

国土交通省航空局より[航空運送事業許可を取得](#)したことを受け、ジェットスター・ジャパンは、日本の国内線に新たな時代を切り開きます。本日発表された低価格料金のみならず、独自サービスである「最低価格保証」を通じて、日本の皆様に最も価値ある空の旅をお届けいたします。

最低価格保証とは、他の航空会社のインターネット公示運賃が、それと比較対象となるJetstar.comにて販売中のジェットスター便の最低運賃よりも安い場合、弊社にお電話を頂きご予約頂くお客様に対し、他社の10%引きをご提供する制度です。ご連絡時に他社運賃の方が安く、かつ座席が確保できることを、弊社が確認できることが条件となります。対象運賃は、比較対象内の同一時間帯、同一路線の直行便の片道運賃になります。

2012年7月3日から2013年3月30日までの期間に適用される運賃は以下の通りです。

路線	運賃	運航開始日
東京(成田)⇄札幌(新千歳)	4,590～16,990円(片道)	7月3日
東京(成田)⇄福岡(福岡)	5,590～18,990円(片道)	7月3日
東京(成田)⇄沖縄(那覇)	6,990～22,990円(片道)	7月9日
東京(成田)⇄大阪(関西)	3,990～15,990円(片道)	7月9日
大阪(関西)⇄札幌(新千歳)	4,590～14,490円(片道)	8月24日
大阪(関西)⇄福岡(福岡)	3,590～11,490円(片道)	8月24日

その他、運賃の特記事項につきましては、下記をご参照ください。

<特記事項>

- ・フライトは、2012年7月3日以降、順次運航開始予定。(関係当局の認可を前提)
- ・表示運賃は片道の料金です。
- ・支払手数料として、お一人様片道あたり200円が別途必要です。
- ・払い戻しはできませんが、変更手数料と運賃の差額を支払うことにより変更が可能です。
- ・表示運賃は機内持込手荷物10kg*を含む片道の料金です。受託手荷物は含まれませんが、お客様お一人当たり片道毎に15kgから40kgまで有料(片道900～3,000円)で追加いただけます。
*機内持込手荷物には、寸法を含め制限があります。要件を満たしていない手荷物は、受託手荷物としてお預けいただく必要があり、料金が課されます。
- ・フライトスケジュールなどの詳細や条項については弊社ウェブサイトjetstar.comをご参照ください。

ジェットスター・ジャパンは、就航開始後の不測のイレギュラー(空港、機材、システム)の際にも予備機によりお客様に高い定時制を提供できるよう、2012年7月3日から2012年8月24日にかけて段階的に就航地を増やしてまいります。

ジェットスター・ジャパンの代表取締役社長である鈴木みゆきは、「ジェットスター・ジャパンは、家族、親戚、恋人、友人に会いに行く際、気軽に飛行機をご利用いただけるよう、安全と充実したサービスを簡素化された手続きでお届けします。当社の提供する最低価格保証は、航空機利用を促進することはもとより、5つの就航都市を中心に、日本社会及び経済に大きな恩恵をもたらすものと確信しています」と述べています。

また、ジェットスターグループ CEO のブルース・ブキャナンは、「日本は極めて競争の激しい市場ですが、ジェットスターは高品質な空の旅をお届けするLCCとしてブランドを確立しており、東京、大阪発着の国際線で5年以上の確固たる運航実績を有します。国内線の運航開始により、日本のお客様に新たな時代の空の旅をお届けできることを大変嬉しく思います」と述べています。

<ジェットスターグループについて>

ジェットスターグループは、アジア太平洋地域において最大の売上高を誇り、最も急速に成長しているLCC(格安航空会社)です。ジェットスターグループは日本、シンガポール、ベトナム、オーストラリア、ニ

ユージーランドに航空会社を有し、2013年には香港(関係当局の承認を前提とする)にも設立予定です。ジェットスターグループ全体で、アジアの30都市及び中国の8都市を含むアジア太平洋地域の約60都市に週3,000便を運航しています。2012年会計年度には、ジェットスターグループ全体で2,000万人のお客様にご利用いただけると予想しています。

<ジェットスター・ジャパン株式会社について>

ジェットスター・ジャパンは2012年7月より東京、大阪、札幌、福岡、沖縄間に就航予定のLCC(格安航空会社)であり、2013年中には短距離国際線の運航開始(関係当局の承認を前提とする)を予定しています。国内線就航時には、A320型新造機3機(180席)で運航を開始し、その後3年間で運航機材を24機まで増強する予定です。なお、ジェットスター・ジャパンには豪カンタスグループ、日本航空株式会社、三菱商事株式会社、東京センチュリーリース株式会社が出資しています。